

第 11 回 数理工教育セミナープログラム

テーマ：脱ゆとり教育のこれからを考える

—組織的な教育による主体的な学びを目指して—

主 催：金沢工業大学 数理工教育研究センター

日 程：平成 25 年 3 月 18 日(月)

会 場：金沢工業大学 23号館 4階 409室

総司会 新坂 恭士 [金沢工業大学 数理工教育研究センター 教授]

[敬称略]

時 間	内 容
9:30~10:00	受付
10:00~10:05	開会のご挨拶 石川 憲一 [金沢工業大学 学長]
第 1 部 10:05~12:15	招待講演 [講演 35 分、質疑応答 5 分]
	司会：中村 晃 [金沢工業大学 数理工教育研究センター 教授] 10:05~10:45 「新学習指導要領の現状と高校での取り組み事例紹介」 福岡 忠彦 [㈱ベネッセコーポレーション 大学事業部 主任研究員]
	10:50~11:30 「金沢泉丘高校でのこの 10 年間の取り組み— 県立進学校の牽引車として」 村澤 勉 [石川県立金沢泉丘高等学校 校長] 小浦 寛 [石川県立金沢泉丘高等学校 副校長]
	11:35~12:15 「基礎教育教員と専門教育教員による組織的な連携授業の効果」 宮里 心一 [金沢工業大学 環境土木工学科 教授] 北庄司 信之 [金沢工業大学 数理工教育研究センター 准教授]
12:15~13:00	昼食
第 1 部 13:00~15:20	事例報告 [講演 35 分、質疑応答 5 分]
	司会：小山 陽一 [金沢工業大学 数理工教育研究センター 教授] 13:05~13:45 「生徒の主体的な学びへの成長—SSHでの研究活動を通じて」仮 板東 健寿 [石川県立小松高等学校 教諭] 13:50~15:20 「センターからの報告」(各 25 分) ① 平成 24 年度からの数理基礎教育の現状 青木 克比古 [センター教授] ② 先進的な授業 (アクティブラーニング) の教育事例 西 誠 [センター教授] ③ K I T 型学びの成長の研究報告 谷口 進一 [センター准教授]
第 2 部 15:30~16:25	懇談会 (学内 21 号館 2 階イルソーレ)
	司会：三嶋 昭臣 [金沢工業大学 数理工教育研究センター 教授]
	閉会のご挨拶 青木 克比古 [金沢工業大学数理工教育研究センター 所長・教授]